

ス変換機能が働き、センター内部のプライベートアドレスに変換され、要求されたサーバー機に到達する。ファイアウォールは、グローバル IP アドレスからプライベート IP アドレスへの変換を行うとともに、プロトコル、パケットの発信元、パケットの到達先それぞれを考慮したルールに基づいて通過するパケットのコントロールを行う。このように、センター内部及び外部いずれからのトラフィックもファイアウォールを通過することになり、各機器へのアクセスを細かく制限することが可能になるとともに、不正なアクセスを監視することができる。

不正アクセス対策の他に、近年世界中で被害が増大している電子ウィルスやワーム対策のため、サーバー及びクライアントマシンには集中管理型のウィルス対策ソフトを常駐させている。さらに、ファイアウォールだけでは防ぐことができないインターネット経由でのウィルスの社内ネットワークへの侵入を防止するため、メールに添付されたウィルス、感染サイトへの Web アクセス、及びウィルス感染の加害者となってしまう危険性を防止するために、インターネットゲートウェイ上でリアルタイムにウィルスを検出、駆除するサーバーを設置している。

さらに、近年の不正アクセスやウィルス・ワームの増加に対応するため、侵入検知装置 (IDS) を導入すると共に、サーバーの OS を Windows 系から Unix 系へと順次更新を図っている。

周辺機器としては、CD-R、MO、DVD-R、DAT などのバックアップ用機器、白黒レーザープリンター、カラーレーザープリンター等のプリンター関連機器、フラットヘッドスキャナ、フィルムスキャナなどのラスタ画像取り込み機器を備えている。

2-3-2 アジア防災センターのウェブサイト

アジア防災センターでは、図 2-3-2-1 のように、「最新災害情報」、「多国語防災用語集」、「防災トレーニング情報」、「防災人材情報ネットワーク」、「(防災関係) 会議・学会等御案内」、「メンバー国及びアドバイザー国の防災情報」、「ニュースレター」、「メンバー国レポート」、「NGO アジア防災・災害救援ネットワーク (ADRRN)」、「(防災関連) 文献データベース」、「阪神・淡路大震災データベース」、「災害情報センターデータベース」の 13 の防災情報データベースを構築して

MENU		
English	Japanese	
実務者	研究者	一般
データベース+ウェブサイト検索		
最新災害情報		
多国語防災用語集		
防災トレーニング情報		
防災人材情報ネットワーク		
会議・学会等御案内		
防災技術・機器展示場		
メンバー国及び		
アドバイザー国の防災情報		
ニュースレター		
カントリーレポート		
国連・国際防災戦略 (ISDR)		
ADRRN		
(NGO アジア防災・災害救援ネットワーク)		
文献データベース		
阪神・淡路大震災データベース		
災害情報センターデータベース		
VENTEN		
センターについて		
リンク集		
ADRC イベント出版物		
センターへの来訪者		
サイトマップ		
E-Mail to ADRC		

図 2-3-2-1 ADRC の WebMenu

いる(URL <http://www.adrc.or.jp/>)。また、防災インターネットGISである「VENTEN」を公開している(URL <http://venten.adrc.or.jp/>)。

また、国連・国際防災戦略（ISDR）の紹介を行っており、さらに世界災害統一番号であるGLIDE(GLobal disaster unique IDentifier number)を用いた災害情報生成・検索サイト「GLIDENumber.net」(URL <http://glidenum.net/>)と「被災地画像情報」を実験運用中である。

図 2-3-2-2 に示すように、これらの防災情報はそれぞれデータベースの形で情報を蓄積しており、インターネットを介してリクエストがあると、そのデータベースから情報を取り出し、どのような色やレイアウトでユーザーに見せるかを記したインストラクション(教示書)を参考にしながら、ユーザーへハイパーテキストの形式の情報を伝えている。

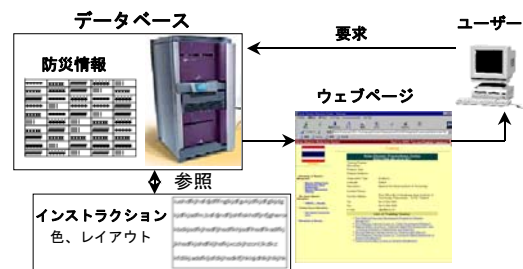


図 2-3-2-2 データベース連動型 Web

情報そのものをデータベースに、レイアウト等をインストラクションにそれぞれ独立させておくことで、データ管理者をレイアウト設定の煩雑な作業から解放し、かつユーザーのニーズや技術革新の進歩に応じてレイアウトを一括して自由に変更することもできる。また、このようにデータベース管理とすることで、情報のカテゴリー別、国別の 2 種の扉をユーザーに対して用意することができ、情報へのアクセスを容易にするためのディレクトリを提供することが可能になっている。

ここでは一例として、最新災害情報について解説を行う。これは、現在起きつつある災害に関する情報を、できるだけ早く集めて発信するものであり、国連やメディアによるウェブで発信されているレポートをピックアップし、その要約を作成するとともにオリジナルの情報へリンクを貼っている。図 2-3-2-3 に示すように、この情報はそれぞれの災害毎のテーブル(表)、レポート毎のテーブルの二つの表によって管理されている。この表に蓄積された情報を基に、ユーザーからのリクエスト(どの災害についてのレポートを表示したいか)に応じて必要な情報が抽出され、教示書のレイアウトに従ってレポートが作成される。

更新作業は、図 2-3-2-4 のようにインターネットを介して遠隔地から行うことができる。今年度より、全てのデータベースについて、一部の機能を除き Web ページ経由で情報更新が可能となった。これにより、より正確な情報提供と速やかな情報更新

が可能となった。

最新災害情報のデータ収集及び登録は、センター員及びアルバイトにより運営されており、災害発生から情報収集登録までの時間を短くできるようにしている。2003年12月26日にイランのバムで地震が発生した際には、当サイトがYahoo ニュースから直接リンクされていたため、ADRC のウェブに対するアクセスは1時間当たり5,000～10,000件となった。

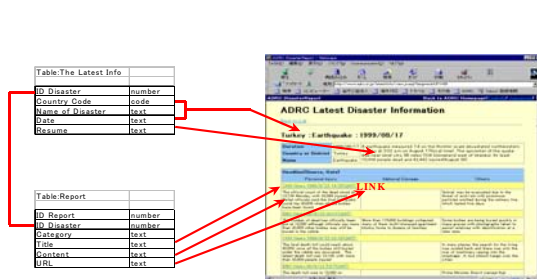


図 2-3-2-3 最新災害情報のデータベースと画面のレイアウト

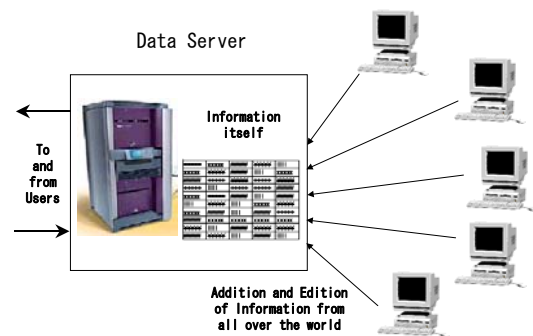


図 2-3-2-4 インターネットを利用した遠隔地からの情報更新

ADRC のウェブサイトの利便性を高めるために以下のような対応を行っている。

- ① ユーザーを実務者、研究者、一般に分類しそれぞれが使いやすいメニュー
- ② 通信インフラによって使い分けるために画像主体ページとテキスト主体ページの二重構成
- ③ 英語ページと日本語ページの二重構成
- ④ 上記①～③の条件は閲覧者が任意に選択可能

これを実現させるためにエントリーページを設置してある（図 2-3-2-5 参照）。

Welcome to the Asian Disaster Reduction Center(ADRC) web site
--- Entry Page ---

Selection of ADRC website display form			
Language	<input checked="" type="radio"/> English	<input type="radio"/> Japanese	
Display form	<input checked="" type="radio"/> Graphics	<input type="radio"/> Text (Under preparation)	
User classification	<input checked="" type="radio"/> Professional use	<input type="radio"/> Academic use	<input type="radio"/> General use
<input type="button" value="ENTER"/>			
DB + WWW search	Select Language	<input checked="" type="radio"/> English	<input type="radio"/> Japanese
Keyword	<input type="text"/>	<input type="button" value="SEARCH"/>	
Topics			
02/04/12	An earthquake struck north of Afghanistan's capital.		

図 2-3-2-5 エントリーページ

また、クリックブルマップ¹を活用したページ内の情報の視認性が高いトップページを採用し、最新の災害発生位置を地図で確認できる。さらに、当サイト内の情報量が増大しており必要な情報を容易に入手するために、ADRC内部及び外部サイトを検索する強力なサーチエンジンを設置している（図 2-3-2-6 参照）。

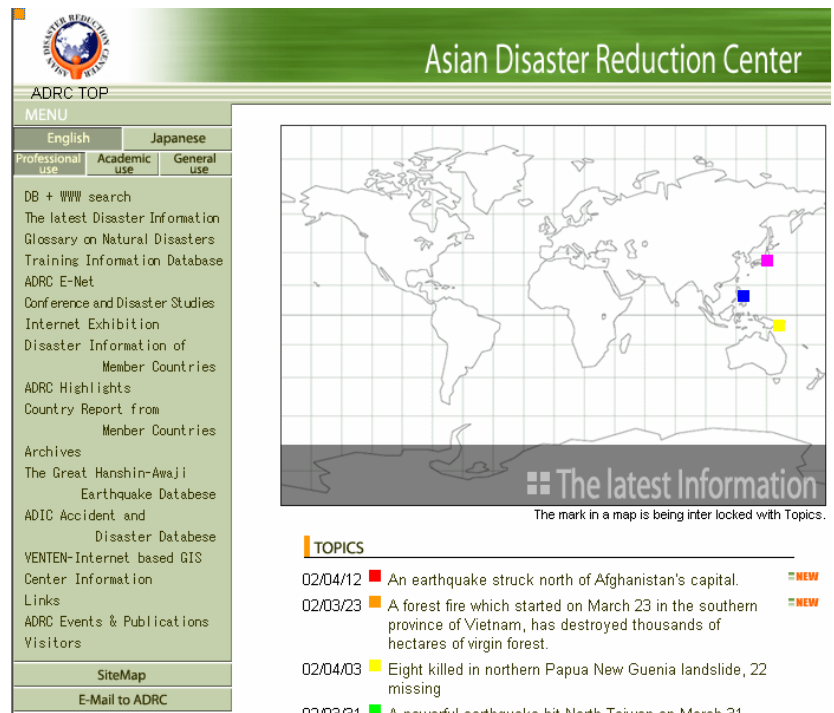


図 2-3-2-6 ADRC トップページ

ADRC ウェブページは、10月にシステムの更新を行い、それに伴ってページの拡張子がaspからphpに変更になったため、既存ユーザーのアクセスエラーが発生した。新しいURLの周知とともに、古いURLでアクセスした場合にトップページへ転送する処理を行うことにより、12月以降は再びアクセス数が増加傾向にある（図 2-3-2-7 参照）。

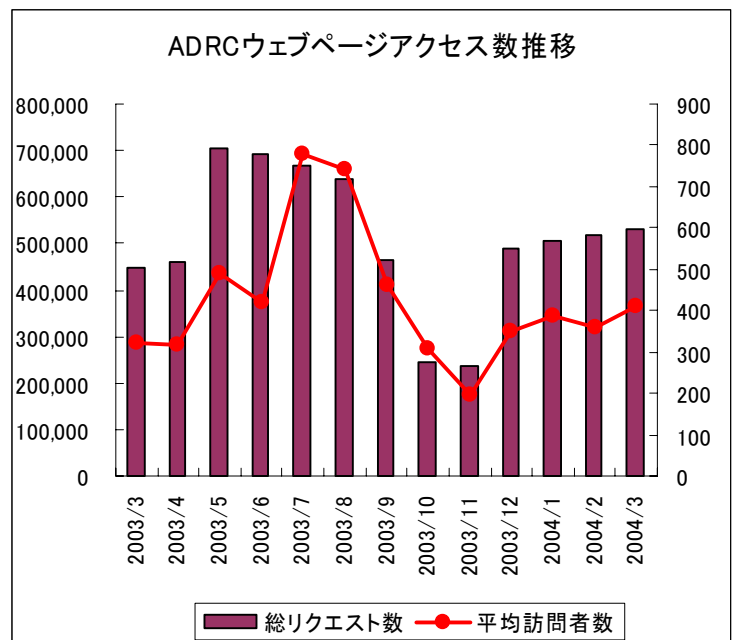


図 2-3-2-7 アクセス数の推移

¹ クリックブルマップ：Webブラウザの持つ機能の一つ。画像の中に色々なリンク先を設定しておき、クリックした位置に応じて定められたリンク先に移動する機能。また、その機能を持った画像のこと。1枚の画像の中に複数のリンク先を設定できるため、地図の画像を利用したWebサイトや、Webページの上部や左部に配置されるメニューなどで利用される。

なお、インターネットの検索エンジン Google によると、「アジア防災センター」による検索結果は約 1,810 件、「Asian Disaster Reduction Center」による検索結果は約 57,300 件であり、昨年よりも日本語で約 13%、英語で約 82%増加している。